

【平成28年第1回議会報告会（懇談会）における質疑記録】

班編制【1班】濱田 孝則・浜辺 七美枝・平埜 靖
 【2班】川口 健二・山脇 博・大塚 俊久
 【3班】矢嶋 喜久男・中原 裕子・川原 貴光
 【4班】相川 和義・久保 哲也・山口 一三
 【5班】水口 直喜・新井 政博・濱崎 幸徳

番号	質疑内容	会場での回答状況	現状と今後の取り組み	会場
1	国保の特定健診の時、車で行きたいが駐車場が無いので、車での来場は不可であると言われている。乳癌、子宮癌の検診場所はコスモス会館と決まっており、その場所でないと検診を受けられない。受診しようと思うが、公共交通機関では便利が悪いためなかなか足が向かない。また、行ってみると駐車場は空いており、担当に聞いてみると（車での来場は不可と）決まっているため、控えてほしいと説明を受けている。	検診の目的は早期発見、早期治療が目的です。駐車場の件については回答をいただきます。	集団健診を実施する場合、検診車（バス3台）を配置しなければならないため、駐車できるスペースに限りがあり、受付開始直後等、最も受診者が多い時間帯は駐車できない場合もあります。このため、受診者の方たちへのお知らせの際に「駐車場に限りがありますので、できるだけ公共交通機関等をご利用下さい。」とあらかじめお願いをさせていただいております。車での来場を希望される方につきましては、できるだけ混雑する時間帯を避けていただきますと、駐車場もご利用いただけるものと思っておりますので、ご協力をお願いいたします。日程や場所等集団健診での受診にご都合が合わないようであれば、医療機関で個別受診できますので、受診者の方のご都合に合わせて、自宅近くの病院等で受診していただきますようお願いいたします。最寄りの病院等については、国保・健康増進課にお問合せください。（時津のカレンダーぎっちゅにも掲載しています。）	子々川公民館
2	時津町役場の駐車場が少ない。今、時津公民館の横を工事しているが、河川の上を駐車場に出来ないのか。	行政に伝えます。	役場駐車場も満車の時があり、そのときに来庁された方にはご迷惑をおかけしております。多くの来庁者が予想される時は、ウォータフロント公園隣の町有地を開放するとともに、公用車を移動して駐車スペースの確保を行っています。長崎県が管理する時津川の上に駐車場をについては、治水・利水上の問題がありますので、御意見として承りたいと思います。	子々川公民館
3	西彼杵高規格道路や左底日並線の計画が進んでいる。この機会に子々川を良くしようと思うが周りは調整区域の為、土地を宅地として売れないし、家も作れない。また、子々川を発展させるためにも調整区域の見直しができないのか。新築の家を造る時に、調整区域のため、子ども兄弟は日並方面に家を造っている現状がある。	調整区域と市街化区域は税金が大きく違う。調整区域の見直し希望は行政に届け回答します。	本町は、昭和46年に町全域が都市計画区域に指定され、市街化区域と市街化調整区域に線引きがなされております。市街化調整区域は市街化を抑制する区域であるため、開発行為は原則として抑制され、開発行為や建築行為を行う場合は一定の制限が設けられており、特定行政庁の許可が必要となります。線引き見直しにつきましては、国が進めるコンパクトシティの集約型まちづくりにより難しい状況ですが、新しい市街地として当該区域の地形、自然条件及び交通条件を考慮し、都市施設を効果的に配置、整備する事が可能となる事業が見込まれる場合は、国の都市計画運用指針に沿って、総合的な判断を行ってまいりたいと思います。	子々川公民館
4	町議会の議場傍聴の際に、出入り口が1ヶ所のため、防災面を考えると危険ではないか。前回の議会報告でも聞いたが、議場での避難方法は検討できないか。	回答します。	建築基準法・消防法等の法律に適合しています。6階フロアには、消火器及び消火栓が設置されており、また、緊急避難器具も設置されております。緊急時には、議会事務局職員が誘導します。	子々川公民館
5	西彼杵高規格道路事業が進められているが、西海までの接続道路が繋がらないと渋滞緩和にはならず、大量の車がこの子々川地区を通過するのではないかと。開通はいつ頃までにはできるのか。	予算がつかない。行政に伝え回答します。	西彼杵道路・長崎南北幹線道路建設促進期成会にて、国及び県へ、西海方面の西彼杵道路の早期着手の要望を行ってまいります。	子々川公民館
6	中山のお宮から、中山ダム近くに横断歩道と歩道を造ってほしい。2月5日に要望書を出したが、回答が無い。また、昨日、説明会があったが、新たに西彼杵道路の切土を捨てるため、トラックが毎日104台片道を通る。この道路は通学路になっているため、今のままでは危険ではないか。	行政に伝え調査し回答します。	西彼杵道路の工事説明会で土砂の運搬について説明を行ったとおり、交通誘導員を配置し、運搬車輛の速度（30km）を制限し、交通安全の確保に努め、土砂を運搬しています。また、中山ダム沿いの歩道の設置につきましては、平成28年度より計画を進める予定です。	子々川公民館
7	国道206号線の歩道脇の法面、草刈・木の枝伐採をしてほしい。	行政に伝えます。	この件につきましては、国道管理者である長崎県（長崎振興局）に対し、随時依頼をしております。（また、個別の内容について、すでに対応も完了しております。）	子々川公民館

【平成28年第1回議会報告会（懇談会）における質疑記録】

班編制【1班】濱田 孝則・浜辺 七美枝・平埜 靖
 【2班】川口 健二・山脇 博・大塚 俊久
 【3班】矢嶋 喜久男・中原 裕子・川原 貴光
 【4班】相川 和義・久保 哲也・山口 一三
 【5班】水口 直喜・新井 政博・濱崎 幸徳

番号	質疑内容	会場での回答状況	現状と今後の取り組み	会場
8	平成28年度当初予算浄化槽整備事業特別会計審査の中で、「浄化槽使用料が17万9千円減額」と記載がある。理由は何か。	節水器具の普及により使用水量が減少したため、実際にあわせて利用単価を見直した。このことにより、全体で17万9千円の減となっている。		東部コミセン
9	平成28年度当初予算国民健康保険特別会計審査の中で、「制度改正により低所得者軽減世帯の割合が増える見込み」と記載がある。このことは、税収が減ることではないのか。また、平成28年度国保税の予算が平成27年度と比べて減額となっている。その理由は何か。	行政に伝えます。	1点目につきましては、ご質問にあるとおり、低所得世帯の軽減額が増加することに伴い、その分、税収は少なくなる見込みです。なお、軽減した額に応じて国等からの補助金が交付され、税収減の補填に当てられています。 2点目につきましては、国保の加入者数が減少傾向にあることから、平成28年度の国保税についても、平成27年度より減少することを見込んで予算計上をいたしております。	東部コミセン
10	役場の職員にも集団検診に引っかかりメタボだと言われて指導を受けている人達が、何人くらいいるのか。	職員にもいろいろな体質があり、検診に引っかかった人は当然いる。健康でいるように各々が努力していると思う。		東部コミセン
11	「防災計画書」を策定すると聞いたが、いつ頃完成するのか。	いつ頃完成するかについて、回答します。	平成28年5月に、時津町防災会議において、時津町地域防災計画の見直しが完了しました。現在は、町ホームページなどでお知らせしております。	東部コミセン
12	避難場所に民間施設を利用したところがある。役場に聞きに行ったら、民間施設の協定は待ってくれと言われた。自治会と民間の施設とは話し合いはできている。避難場所として使うのであれば、町が関わってくれないと先に進めない。町としてどういう考えなのか知りたい。	民間施設を申し出ていただいていることはありがたいことだと思うが、町の防災計画に沿った場所や内容になっているのか調査しないとすぐ協定にならないと思う。防災計画の中で検討されるべきと捉えている。	避難場所については、基本的には町職員が対応できる町管理施設を優先的に使用の方が望ましいと考えています。	東部コミセン
13	行政は生命身体の安全を確保するのが仕事であるが、避難について自治会にちょっと加勢してくださいと言ってくれたら自治会長は動くと思う。	避難計画、方法については、当然自治会にもお話があると思えます。	避難方法などについては、今後、自治会長と協議を進めて行く予定にしております。	東部コミセン
14	防災ハザードマップを発行しているが、20年に1度の想定では不十分ではないか。もう少し雨量が多い時を想定し見直した方が良いのではないか。	作成した時点での規定により作成されていると思う。	現在のハザードマップは、20年に1度、1時間に87.7ミリ雨が降った場合の浸水区域を想定しております。これは、本町の降雨状況から判断して、最も現実的な数値設定であると考えております。	東部コミセン
15	災害で一番危険なのは農業用のため池と捉えている。時津では何箇所あるのか。また、どこのため池が活用されているか教えてほしい。使われていないため池は安全か。		農業用ため池は、町内に11箇所あります。この内8箇所が現在使用されています。（日並郷の木場崎池・火ノ首池・立花川内池、久留里池、左底池、野田郷の下山池、浜田郷の山陰池、西時津郷の久保池） 使用していないため池は、普段から水を溜めていないか、水位を下げています。	東部コミセン
16	神崎花園の今後の運営については、議会だよりに「土地の賃貸借は平成28年度までだが、地元の意向も確認して方向性を協議したい」と記載がある。神崎花園について、他自治体の方が見学に来られるような立派な花園としてほしい。	協働の町づくりという捉え方で進めている。	平成29年度以降の運営については、現在、土地の所有者やボランティア団体と協議中であり、秋頃に決定する予定です。 なお、平成29年度以降も借りられるようであれば、ボランティア団体の皆さまの協力を得ながら、花植えや草刈り等のボランティアを行いたいと考えています。	東部コミセン
17	国道に木や花を植えているが邪魔になるし、草が生えてきて後始末が大変だから自分達のところに植えては困るという話がでている。	行政に伝えます。		東部コミセン

【平成28年第1回議会報告会（懇談会）における質疑記録】

班編制【1班】濱田 孝則・浜辺 七美枝・平埜 靖
 【2班】川口 健二・山脇 博・大塚 俊久
 【3班】矢嶋 喜久男・中原 裕子・川原 貴光
 【4班】相川 和義・久保 哲也・山口 一三
 【5班】水口 直喜・新井 政博・濱崎 幸徳

番号	質疑内容	会場での回答状況	現状と今後の取り組み	会場
18	「中央公園の川沿いの花壇の柵をしてほしい」と役場に相談したら、「予算が無く、現物支給しましょうか」と言われた。おかしい話だと思う。		中央公園の川沿いの花壇につきましては、地域の自治会に日頃から花の植え替えなど、管理を行っていただいているところです。さて、先日から「雨天時に花壇の砂が流れ出るのをどうにかしてほしい。」との地元からのご意見をいただき、自治会長などを含め、協議を行ってきました。協議の結果、「町が土砂流出防止のための柵を現物支給し、自治会で設置していただく」とこととなりましたので、先日、現物支給を行ったところです。今後とも、地域の皆様のご協力をお願いいたします。	東部コミセン
19	百合野病院検診センターから鳴鼓幼稚園まで、草や木が生い茂っていて枯葉がどんどん落ちてくる。木を伐採してほしい。	行政に伝えます。		東部コミセン
20	防災無線について一般質問しているが、家の中で使用するラジオのようにスイッチを切れるようにしてほしい。琴海のできるので時津でできないのはおかしい。	防災無線が聞こえにくい地区があると聞いている。	聞き取れない場所があるようであれば、具体的な家屋を教えていただければ、その都度、対応をさせていただきます。	東部コミセン
21	地方創生の総合戦略は、交付金が出ているのか。出ている場合、対象は時津町のみか。加えて本町には総合計画と総合戦略があるが、優先すべきはどちらとなるのか。	第5次総合計画が頭で、その下に総合戦略がある。詳細は回答します。	総合戦略の策定経費につきましては、地方創成先行型交付金（基礎交付）として、人口や財政力指数などにより、金額の多寡はありますが、本町だけでなく全ての自治体に交付されております。なお、平成27年10月30日までに総合戦略を策定した自治体には、1,000万円の上乗せ交付ありましたが、県内では、本町の他に9市町が交付を受けています。また、第5次時津町総合計画は時津町の総合的な振興・発展を目的として策定していますが、時津町総合戦略は人口減少克服・地方創生を目的としております。なお、この総合戦略は、第5次時津町総合計画の戦略プロジェクトとして位置づけております。	東部コミセン
22	第5次総合計画について、住民に対して中身が反映されていない感じがする。第5次総合計画の改定がありましたと住民に発表または説明が無いから分からない。	住民への広報を確認します。	第5次時津町総合計画は、平成23年度から平成27年度を「前期基本計画」とし、前期の最終年度である平成27年度に住民アンケートの実施結果や本町を取り巻く環境の変化などを踏まえ、見直し等を行い、平成28年度から平成32年度までの「後期基本計画」を策定いたしました。なお、現在、後期基本計画書の印刷を発注しているところですので、印刷が終わり次第、ホームページなどで、住民の皆さまにお知らせしたいと考えております。	東部コミセン
23	議会だよりについて、私が議会報告会で質問したことの質問及び回答の掲載が無かった。質問している側はどういう回答があったか期待している。加えて、議会報告会にかかる議会だよりは早期に発行してほしい。	自治会長には情報が来ていると思う。紙面の関係があるので掲載できないものもある。	紙面の関係があるので、掲載できないものもある。可能な限り意向に添えるよう努力したい。	東部コミセン
24	国道207号線の船本ビル付近（「旧 ほっともっと」）について、途中道が狭いところがある。側溝のところだけでも広くできないか。水たまりもできるため、雨がふった時に傘と傘がぶつかってしまう。	個人の土地は無理かもしれない。側溝と歩道の高さはどうなのか確認して、出来る出来ないは県の方へ確認する。	ご質問にある場所の側溝部分につきまして、私有地となっており、道路を広くすることは、現状では困難と思われれます。また、水たまりに関しましては、雨天時に状況を確認し、国道管理者である長崎県（長崎振興局）へ対応を依頼いたします。	東部コミセン
25	避難場所について、新たに浜田3地区の場合は、新たに時津東小学校を避難場所として良いか。	避難する時には、指定の場所に限定せず、遠慮なく安全な場所に避難しても良いと思う。		東部コミセン
26	ウォーターフロント公園はウォーキングをする人が多い。1周の距離を表示してほしい。できれば、崎野自然公園までの距離も表示してもらいたい。	担当課へ要望する。		東部コミセン
27	日並～左底線の工事が遅れているように思われるが、町民に説明が足りないのではないか。	平成35年度に完成予定である。		先久留里公民館

【平成28年第1回議会報告会（懇談会）における質疑記録】

班編制【1班】濱田 孝則・浜辺 七美枝・平埜 靖
 【2班】川口 健二・山脇 博・大塚 俊久
 【3班】矢嶋 喜久男・中原 裕子・川原 貴光
 【4班】相川 和義・久保 哲也・山口 一三
 【5班】水口 直喜・新井 政博・濱崎 幸徳

番号	質疑内容	会場での回答状況	現状と今後の取り組み	会場
28	久留里ダムの上に法面にゴミが蓄積している。どうにかできないか。	町内パトロールをするように担当課へ伝える。		先久留里公民館
29	町の職員数が少なく、公務に支障が出ているのではないか。人口1,000人あたり 時津町 4.48人、全国平均6.5人と聞いている。			先久留里公民館
30	国民健康保険について、1300名程の未納者がいると聞いているが、保険証はどうなっているのか。公平性をもってほしい。	数は把握していない。	国保税の滞納世帯につきましては、その状況に応じて、3カ月毎に更新が必要な「短期被保険者証」、または、医療機関等の窓口で一旦全額自己負担をしていただく「被保険者資格証明書」の交付を行っております。また、交付を行う際に納税相談を実施するなどして、滞納解消に向けて取り組んでおります。	先久留里公民館
31	国道が混雑しているために、久留里ダムから左底に抜ける道が大変車が多く危険である。一方通行又は通行止めにはできないか。	担当課を通じて警察に確認したところ、規制はできない。		先久留里公民館
32	ポートピアの基金4分の1（800万円）の使い途はどうなるのか。	6月議会で議会の意見として町に提出する。		先久留里公民館
33	公民館建設費については、500万円町から補助があるが、増額してもらえないのか。			先久留里公民館
34	久留里地区は敬老会等の会場が狭い。北部コミセンや総合福祉センターを借りることはできないか。	利用できる。		先久留里公民館
35	町道の整備を急いでほしい。	本年度は三浦産婦人科横の町道を整備する予定である。	今年度は三浦産婦人科横の町道の約100mの舗装補修工事を発注しているところでございます。今後の予定としましては、来年度に元村郷中沢原付近の長与町との町境から200mの舗装補修工事を予定しております。その他の町道につきましては、舗装状況や交通量等を精査したうえで、順次補修していきたいと考えております。	野田ふれあい館
36	時津小学校の通学路が危険である。ゾーン30をつくってほしい。	地元から町に要望を出してほしい。	時津小学校周辺の通学路の整備に関しましては、危険であると思われる箇所につきまして、平成28年度中に、路側帯のカラー化を実施する予定です。また、ゾーン30の指定につきましては、関係機関との協議が必要となりますので、今後地元住民、警察、本町などで協議を行い、検討して参ります。	野田ふれあい館
37	南公園の駐車場で工事関係の車が、作業をして大変危険である。なんとかしてほしい。また、公園使用者が駐車場以外に車を停めている。	危険な部分については、看板の設備を町へ要望する。	工事関係の車に関しまして、町道継石線工事を平成28年2月3日から平成28年3月28日まで行っておりました。その期間に関しては、工事車両の出入りがあり大変ご迷惑をお掛けしました。現在は工事も終了し工事車両は入っていないと思われまます。また、違法駐車等をしないよう看板等でも周知をさせていただいております。	野田ふれあい館
38	ゴミステーションの改善をしてほしい。カラスから荒らされている。	できれば地元で対応してほしい。		野田ふれあい館
39	防災訓練を町ぐるみで行わないのか。	県の防災訓練が5月に予定されていたが、熊本の地震で中止になった。障害者、独居老人の対策が必要であるので、町での訓練をすべきである。	今後、自治会長と協議し、町防災訓練実施について検討していく予定にしております。	野田ふれあい館
40	固定資産税が16億円あるが、年々増加していくのか。	算定は評価額等が変動するので、税収は確定できない。		野田ふれあい館
41	左底～日並線、西彼杵道路（井手園～日並）はいつ完成するか。	町道左底～日並線は平成35年度完成予定。高規格道路（井手園～日並）は平成32年度完成目標である。		元村1公民館

【平成28年第1回議会報告会（懇談会）における質疑記録】

班編制【1班】濱田 孝則・浜辺 七美枝・平埜 靖
 【2班】川口 健二・山脇 博・大塚 俊久
 【3班】矢嶋 喜久男・中原 裕子・川原 貴光
 【4班】相川 和義・久保 哲也・山口 一三
 【5班】水口 直喜・新井 政博・濱崎 幸徳

番号	質疑内容	会場での回答状況	現状と今後の取り組み	会場
42	元村2公民館は仮設なのに、1500万円も予算をかける必要があったのか。	金額が妥当かどうかはわからないが、元村2地区民の活動の拠点なので理解してほしい。		元村1公民館
43	福祉バスとひまわりの園のバスを購入することだが、内容は。	2台一緒に新車を入札で購入する予定である。金額は2台で1,300万円程度の予算で、入札時期は夏前になると思うが詳しくは後日報告する。	購入後20年以上経過している福祉バスと13年以上経過しているひまわりの園のバスについて、経年による故障が頻出したため今年度買い替えるものです。ディーゼル車を製造しているメーカーを指名し、去る6月7日に入札を行いました。結果、契約したバスは2台共に29人乗り、排気量2,998ccのディーゼル車のマイクロバスです。なお、納車は11月末の予定です。	元村1公民館
44	元村の国道からスタンドの脇を南公園に上る道路の途中、壁の改修をして道路が狭くなっている。どういった経緯でそうなったのか回答を求める。危険なので、場合によっては広くしてほしい。	町に回答をもらって報告する。	平成27年度に町道継石線の路肩補修をおこなったところですが、元村1地区自治会からの要望を受け補修を実施したところです。詳細につきましては、元村1自治会へ文書にて提出しております。なお、拡幅につきましては、現在の道路状況からは、難しいものと考えております。	元村1公民館
45	自治会に強制加入するような対策を町としてとれないか。	自治会長会などでも話があがっているが、なかなか有効な手だてがないのが現状である。日並地区などは新団地の開発等があれば、自治会に入ることを条件に家を購入してもらおうなど話している例もある。町がどのように考えているか聞いてみる。	自治会は任意の団体であり、町から強制加入するような対策を講じることではできません。しかし、町ホームページに「自治会加入のお知らせ」を掲載したり、年に2回、自治会加入促進月間を設け、未加入世帯に加入促進チラシを配布するなど、自治会の魅力を発信し、自治会への加入をお願いしています。また、アパートの新規入居者については、不動産業者を通して、自治会に加入していただくようお願いしているところです。今後も、さらに魅力ある自治会、加入したくなる自治会について、引き続き自治会連合会の皆さまと考えてまいります。	元村1公民館
46	時津町に給水車を置くべきでは。	予算もかかるし、維持費も必要となるので、緊急の場合はリースを利用するか、国や県、近隣市町に要請するのも1つの案だと思うが、町がどのような考えを持っているか聞いて報告する。	応急給水用に、車両積載型給水タンクを用意しております。また、大規模災害時は、必要に応じ広域的な応援を求めるとしております。	元村1公民館
47	先日、元村で火災があったとき、「やきとり出島」前の防火栓の圧が弱くて使えなかったとの話があるが、不安なので当日の状況を確認して報告してほしい。	報告して確認する。	ご指摘の消火栓については、火災当日も消防水利として使用しましたが、その際は、水圧が低いなどの不具合はありませんでした。	元村1公民館
48	元村で原爆の無縁仏を奉ってある場所と通路の整備と、さばくらかし岩までの整備を前からお願いしていたが、本当にやる気があるのか、どうなっているのか、事あるごとにいつも説明せよ。	調査して報告する。	文化の森公園内にあります、原爆で犠牲になった方の慰霊碑及びさばくさらかし岩につきましては、以前から通路の整備や草刈り等の要望をいただいているところです。そのため、整備等の必要性の有無も含め、関係各課で検討を行っているところです。いましばらくお待ちいただきたいと思っております。	元村1公民館
49	原爆戦没者慰霊祭の時に、いつも遺族が最後に献花をするのはおかしいと思うし、席の配置や順番も考えてほしい。	後世に平和の思いをずっと伝えたいということもあって、子ども達や先生方に先に献花をお願いする狙いもあると思うが、町から経緯も含めて回答をもらう。	ご意見いただき、誠にありがとうございます。献花の順番については、主催者（戦没者慰霊奉賛会）、遺族代表、子ども代表（町内幼保小中学生）、町遺族会代表、町内外来賓、一般遺族、町関係職員の順番で例年実施いたしております。これは長崎県主催の県戦没者追悼式を参考に決定したという経緯がございます。また、席の配置についても県戦没者追悼式を参考に配置したものです。お体の都合上、前方が良い等のご希望がございましたら、遠慮なく職員にお申し出ください。個別に対応いたしたいと思っております。	元村1公民館

【平成28年第1回議会報告会（懇談会）における質疑記録】

班編制【1班】濱田 孝則・浜辺 七美枝・平埜 靖
 【2班】川口 健二・山脇 博・大塚 俊久
 【3班】矢嶋 喜久男・中原 裕子・川原 貴光
 【4班】相川 和義・久保 哲也・山口 一三
 【5班】水口 直喜・新井 政博・濱崎 幸徳

番号	質疑内容	会場での回答状況	現状と今後の取り組み	会場
50	お茶屋に耐震や補強不足などで人間も中に入れてもらえなかったことがあったが、具体的な活用方法を早く提示して欲しい。	保存方法や活用方法は今年度中、あるいは早い段階で方向性を示したいと教育長から回答をもらっているのので、でき次第すぐに周知を図るように働きかける。		元村1公民館
51	井手園交差点付近、二トリ側の道路から右折するのに不便であるため信号を取り付ける等交通形態をどうにかできないか要望していたが、何か進展はあったか。	基本的には公安委員会の管轄だが、1つは国道206号線の全体的な渋滞解消を視野に入れているために厳しいとのことで現在は進展が無い状況である。要望としてはずっと要望していく。		元村1公民館
52	議会報告会は年に1回で良いのではないか。	現在、委員会を立ち上げて今後の報告会（懇談会）をどうしようか協議している。例えば、各種団体との話し合いの場も持ちたいと考えている。方向性が決まれば広報等で周知したい。皆様からの要望があれば連絡してほしい。		元村1公民館
53	議会報告会をしてから回答が来るまで時間がかかり過ぎる。もう少し早く結果が聞けないか。	議会広報特別号を2回分まとめではなく1回ずつ発行するなどして皆様に早く理解してもらえるように努力する。		元村1公民館
54	熊本の地震救済措置は時津町として何かしたのか。	県の町村会で義援金を各町50万円ずつ支援した。物資としては非常食やトイレトーパー等も届けた。職員も交替でボランティア活動の応援にしている。議会としても20万円を義援金として送る方針であるし、時津町独自でももう少し義援金の追加をしてほしいと申し入れをしている。皆様からの義援金は役場や福祉センターで受け付けている。		北部コミセン
55	防災無線放送が、窓や雨戸を閉め切った状態では全く聞こえないことがあり、役割を果たしていない。旧琴海町などは個別受信機を設置しているが、本松も全世帯に受信機を設置しては。	電話応答サービスや配信サービスなどの利用もあるが、どうしても受信機が必要な方は、現在有料になっている。詳しくは総務課に相談してほしい。全世帯に受信機を設置となれば相当な予算がかかるので、補助金等があるものか、ほかに方策が無いものか、行政に問いかけをしたい。	戸別受信機の貸し出しについては、どうしても聞き取れない家屋があれば、貸出を検討することとしております。	北部コミセン
56	高齢者用の健康用具が現在ウォーターフロント公園に設置しているようだが、B&Gのグラウンドにも設置できないか。	今後は利用状況をみて判断したいという話だったと思うが、要望も含めてどんな状況なのか確認して報告する。	現在、ウォーターフロント公園には、6種類7基の健康遊具を設置しており、効果的な使用方法等を伝えるため、教室や講習会を開催しています。教室等参加者の多くが利用継続を希望されており、引き続きご利用いただいております。またウォーキングや公園の散策などで、ウォーターフロント公園を訪れる方にもご利用いただいておりますので、年々利用者は増加している状況です。新たな場所への健康遊具設置につきましては、利便性や地域のニーズ等も踏まえて、拡大を考えていきたいと思っております。	北部コミセン

【平成28年第1回議会報告会（懇談会）における質疑記録】

班編制【1班】濱田 孝則・浜辺 七美枝・平埜 靖
 【2班】川口 健二・山脇 博・大塚 俊久
 【3班】矢嶋 喜久男・中原 裕子・川原 貴光
 【4班】相川 和義・久保 哲也・山口 一三
 【5班】水口 直喜・新井 政博・濱崎 幸徳

番号	質疑内容	会場での回答状況	現状と今後の取り組み	会場
57	北小の体育館は各種団体との協議が2回ほど行われたが、後はどうなったのか全くわからないし、自分たちの意見がどこまで反映されたのか状況を教えてほしい。	今年度中に基本的な策定をするとのことだったが、町の方は時津小の体育館と同等の規模を考えているようだ。既存の体育館は取り壊して駐車場にし、観覧席の設置は学校体育館としての観点から必要なしと考えているとのこと。PTA自体が盛り上がらないと要望の声もあげにくので、再度PTAの考えを聞いてから町に要望したい。詳細は町から回答をもらって報告する。	時津北小学校の体育館建設につきましては、平成30年度の工事着工を目指し現在準備を進めております。ご質問のとおり、昨年度には時津北小学校区内の自治会長、公民館長、学校PTA会長など学校と深く関わっていただいている地域の方々との協議を2度行い、建設計画を行う上で貴重なご意見等を伺ったところです。今後は、本年9月頃までには基本設計を完了し、翌年度には地質調査及び実施設計を、そして平成30年度に工事に着手したいと考えております。体育館の規模としましては、概ね時津小学校の体育館と同程度の規模を予定しております。なお、関係者の方々からのご意見の中に、「観覧席はできないのか。」というご意見がありましたが、子ども達の学習の場である学校の体育館としての機能や広さを確保し、学校が使い易くすることが第一義ですので、その主旨から観覧席は必要ないものと考えております。	北部コミセン
58	西彼杵道路の工事のために小学校から工事現場に上るダンプカーは30kmの速度規制で走っているが、平田工業社への土砂搬入のために走るダンプカーはスピードを出しすぎていて危険である。町で指導してほしい。また、工事は17時までと聞いているが、17時過ぎになると工事用の搬入プレートを外して走行したり、スマホを見ながらの運転などモラルの問題も併せて指導を求める。ガードマン自体が信号を無視して仮設トイレまで車の間を通り抜けた所も見だし、非常に危険である。	町に報告し、どういった指導をいつしたのかまで聞いて報告する。	西彼杵道路の工事において、6月から平田工業所へ土砂の搬出を始めています。交通誘導員を配置し、運搬車両の速度（30km）を制限して、土砂の運搬を行っています。なお、土砂を運搬する時間は、午前8時から午後5時までとしています。施工業者には、交通誘導員配置・車両速度・運搬時間を厳守し、交通安全の確保に努めるようモラルの問題も含めて指導しております。	北部コミセン
59	ペーロン大会の予算補助をもう少し町の方でみてもらいたい。大会参加費を各地区から徴収するのもおかしい。	議会の中でミニポートピアの環境整備費の4分の1の使いみちをどうするか協議しているところであり、そういった中での地域補助対象になるか、今後話を詰めていくことになると思うので経過を見守って欲しい。参加費の件は町に話をします。	町ペーロン大会は、各地区自治公民館、町ペーロン協会、各中学校PTAを中心とした実行委員会が主催して開催されています。大会開催にかかる経費については、主催する実行委員会が支出しております。経費の支出にあつては、実行委員会独自の財源がありませんので、各地区負担金、各中学校PTA負担金、町補助金を主な収入として、大会に係る経費をまかなっています。町の伝統行事の伝承や地域住民のふれあいや絆を深める大会でありますので、大会が継続できるよう引き続き支援をしてまいりたいと考えていますが、大会への町補助金及び各地区負担金の変更は今のところ考えておりません。大会の趣旨をご理解いただき、今後ご協力をお願いしたいと考えております。	北部コミセン
60	産業振興課の対応が悪すぎる。もっと笑顔で順応すべきだ。職員の研修をせよ。	町に報告する。		北部コミセン
61	子どもの危険な状況（自転車のノーヘルメットやスケボーの道路での使用等）は誰に注意すればいいのか。	基本的には危ないと判断した場合は、直接子どもに注意して、学年や名前を聞いて学校へも報告してほしい。		北部コミセン
62	災害の緊急の場合に避難所施設は大丈夫か。避難所までの経路や子どもやお年寄りの誘導や組織体制づくりはどうなっているか。町での具体的な対応やマニュアル要綱はないのか。	現在、防災ハザードマップの見直し作業をやっている。大型商業施設等にも緊急時には避難所として対応できないことから、町から働きかけをするように要請をしている。各地区の防災組織や形態は、どこでどんな災害があるのかも含めて身近なことと捉え、自治会独自や、町や県規模の広域なものまで防災訓練を通して日頃から意識する必要はあると思うので、行政でも具体的な対策を練るよう働きかけたい。	時津町地域防災計画の全面改訂と併せて、時津町避難行動要支援者避難支援プランを策定しました。具体的な避難誘導方法について、自治会と協議を進めていく予定にしております。	北部コミセン

【平成28年第1回議会報告会（懇談会）における質疑記録】

班編制【1班】濱田 孝則・浜辺 七美枝・平埜 靖
 【2班】川口 健二・山脇 博・大塚 俊久
 【3班】矢嶋 喜久男・中原 裕子・川原 貴光
 【4班】相川 和義・久保 哲也・山口 一三
 【5班】水口 直喜・新井 政博・濱崎 幸徳

番号	質疑内容	会場での回答状況	現状と今後の取り組み	会場
63	時津町と長与町2町のゴミ焼却場は順調に稼働しているのか。	焼却灰の付着で炉の改修をしたが、現在は滞りなく稼働している。一般的な運営や設備の補修費等はすべて業者側負担の契約である。		北部コミセン
64	浜田郷から小島田郷への地名変更に向けた取り組みを願う。役場に再三申し出ているが、ないがしろにしている。先の市町村合併時には一斉に地名変更等を実施した。経費がかかると言われているが、税金を払っているのになぜできないのか。地名変更に向けた方法を教えてほしい。区画整理等に関連して変更することができないのか。	配布物に「小島田」と記載するよう申し入れた。小島田地区住民の総意として出されたら良いと思う。どのような方法があるのか調査して報告する。	町の区域の名称変更は、地方自治法第260条の規定により、町長がその変更について、議会の議決を経て、決定し告示することとなっています。 住所表示を変更することになると、様々な事務処理が生じることとなります。 時津町の行政事務では、電算データは一括して行うことができますが、それ以外の事務は手作業で行う必要があります。それ以外の事務、例えば不動産登記の所有者や法人の住所変更登記、自動車運転免許証などの各種免許登録の住所変更手続きなど、住民や法人の皆さまが各自で行っていただかないといけない手続きが多く存在します。 このことは、小島田地区内外の住民の皆さまに多くのご負担を強いることとなりますので、町といたしましては、区画整理事業による名称変更を含め、浜田郷を小島田郷に変更すること、その費用の算定を行うことを実施する予定はありません。	小島田公民館
65	ゾーン30設定に向け電柱を2世帯の個人宅地内へ移設があった。役場として、謝礼の話もお礼品もされていない。電柱移設は、自治会から直接九州電力へお願いして、100%九州電力が移設費用を持ち、町は一切関与していない。	執行者側へ伝える。	平成25年度に時津東小校区西部、東部地区の2ヶ所において、関係自治会を始め住民の皆様のご協力もあり、ゾーン30の設定を円滑に進めることができました。また、日頃より地元自治会が中心となり、児童生徒を含めた歩行者の歩行空間確保に向けた取組を実施していただきありがとうございます。今後も、交通安全確保の取組の実施につきまして、ご協力をお願いいたします。	小島田公民館
66	ゴミ収集時の係員の態度が大きい。子どもが通学しているにもかかわらず、歩道に車を乗り上げ積み込んでいる。子どもの安全上許せない、至急業者に収集時間を変更するとか対応策を検討するように申し入れてほしい（浜田2地区）。	早急に担当課へ伝える。（5/26住民環境課長へ連絡済）	町民の皆様にはごみの分別収集に、ご理解とご協力をいただいておりますが、ごみの安全な収集につきましては、日頃から委託業者へ指導を行っているところです。ご指摘の箇所につきましては、歩行者への十分な配慮を行うよう、また、歩道へ乗り入れなくても収集できるようごみステーションの位置の移動や収集車の停車位置について、再度指導を行いました。今後とも、ごみの分別収集につきましてご理解とご協力をよろしくお願いいたします。	小島田公民館
67	学童保育は、待機児童がいるのではないか。	東小は、聞くところによると待機はいるみたいだ。枠を広げるためには、先生の確保とか規模を町に申請しなければならない。施設は町が確保し、運営は地域でするようになっている。	現在の学童保育所におきましては、平成28年5月1日時点で浜田学童保育所に7名の待機児童が出ている状況です。待機児童となったご家庭に対しましては、町内の児童館の利用やファミリー・サポート・センター事業の活用等をご案内させていただいております。 学童保育所における待機児童の問題につきましては、昨年の3月に北部コミュニティーセンター内の北小学校区学童保育所を時津北小学校内に新設移転する等改善に努めている次第です。 今後も町内4ヶ所の学童保育所の運営状況を踏まえながら、保護者が労働等により昼間家庭にいない就学児童の生活の場を確保し、その健全な育成を図ることができるよう、取り組んでまいります。	小島田公民館

【平成28年第1回議会報告会（懇談会）における質疑記録】

班編制【1班】濱田 孝則・浜辺 七美枝・平埜 靖
 【2班】川口 健二・山脇 博・大塚 俊久
 【3班】矢嶋 喜久男・中原 裕子・川原 貴光
 【4班】相川 和義・久保 哲也・山口 一三
 【5班】水口 直喜・新井 政博・濱崎 幸徳

番号	質疑内容	会場での回答状況	現状と今後の取り組み	会場
68	児童館では一日中遊べない。昼で一旦帰ってから午後からまた出てくる事になっている。前は弁当を持参していたようだが、夏休み帰って一人で食べている子どもがいるため、配慮してほしい。	なぜ、一旦帰宅しなければならない理由があるのか、行政側に検討課題として報告する。他市町は食べることができるのに、時津だけ食べることができない。	児童館は、児童福祉法に基づく児童厚生施設であり、児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とする施設です。 児童館には、不特定多数の方が出入りし、また、様々な年齢のお子さんが利用されることから、食事の際には、衛生管理やお子さんの誤嚥などの事故防止のため、遊びの場所と食事の場所を切り離して用意するなどの対策を取る必要がございます。 しかしながら、本町の児童館は、小地域を対象とした小型児童館であり、利用の状況からも、遊びの場所と食事の場所を分離するだけの十分なスペースを確保できません。 したがって、本町の児童館では、水分補給の場合などを除き、原則として飲食を禁止いたしておりますので、ご理解のほどお願いいたします。	小島田公民館
69	東小学校裏門の通学路の駐車場付近の落下防止策を早急にしてほしい。2人が落ちている。	早急に担当課へ伝える（5/26教育総務課へ連絡済）。	ご指摘の場所は、民有地を借用し時津東小学校の通学路として使用しているところです。現地を確認いたしましたところ、確かに通路として借用している民有地に隣接して駐車場として使用されている民有地があり、この土地との境界部分が、高い所で50～60cm程度の段差になっていました。ご指摘の案件は、登下校中の児童がこの段差に気づかず足を踏み外し転落したものと推測されますが、この箇所は民有地であり、町が転落防止柵等の工作物を設置することは難しいと考える。したがって、まずは登下校中の危険防止について児童への指導を更に徹底し、併せて児童への注意喚起を促すために、土地所有者に了解をいただいてセーフティコーンとコーンバーを設置したいと考えております。	小島田公民館
70	溝蓋を設置してあるが（東小裏門付近、たくみ工建付近）、薄板なので、子どもが飛んで遊んでいる。早急に取り替える等の対策をしてほしい。現地を見てほしい。	早急に担当課へ伝える（5/26都市整備課へ連絡済）。	現地の確認を行っており危険箇所として判断した箇所については、補修を行います。	小島田公民館
71	小島田地区は細長く山際の危険な地域となっている。災害時は、まずコスモス会館が開設され、その後状況に応じ、棒の前集会所他2か所が開設されるが、水害時は異動が困難、この公民館は木造であり、避難場所としては危険である。公民館近くに避難場所と使える建物を建設してほしい。	担当課に伝える。	本町が避難勧告等を発令するような災害の危険性が高まった際には、時津東小学校体育館を避難場所として開設するようにしています。	小島田公民館

【平成28年第1回議会報告会（懇談会）における質疑記録】

班編制【1班】濱田 孝則・浜辺 七美枝・平埜 靖
 【2班】川口 健二・山脇 博・大塚 俊久
 【3班】矢嶋 喜久男・中原 裕子・川原 貴光
 【4班】相川 和義・久保 哲也・山口 一三
 【5班】水口 直喜・新井 政博・濱崎 幸徳

番号	質疑内容	会場での回答状況	現状と今後の取り組み	会場
72	全体予算配分を予算編成前に議員より申し入れしているか。町民の代表である町議だから首を突っ込んで意見を出してほしい。予算枠組み時点前に物申してほしい。	委員会では担当課を読んで予算内容を説明してもらい、不明な点は各自が質問した内容を説明してもらっている。	委員会では担当課を呼んで予算内容を説明してもらい、不明な点は各自が質問した内容を説明してもらっている。質問や要望は年間を通じて行っています。	総合福祉センター
73	町広報の特別会計予算の表示を分かりやすく見やすいように検討してほしい。	検討するように担当課へ伝える。		総合福祉センター
74	水道事業会計で「収益的収入と収益的支出」で利益が出て貯まっているはず。「資本的収入」と「資本的支出」では、マイナス分を留保分から出している。内部留保があるのなら、水道料金が低いと聞くので、安くしてほしい。一旦精算して、5年10年先の計画を入れて組み替えをしてほしい。素人（町民）には、どうなっているかさっぱりわからない。	今後も老朽化配管・設備等の更新がある為に将来負担を見込み内部留保をしておかなければならない状況にあり、料金値下げは無理である。	本町の水道料金は、使用水量20立方メートルの場合、近隣2市町の水道料金と比較しますと2番目に安く、県内21市町の中では、10番目に安い料金となっています。また、安全で安心できる水を供給するうえで、施設更新を継続して行うことは必要です。その原資は、水道料金で賄っており、将来の特定世代に更新費用の負担が偏らないようするため、一定の内部留保は必要と考えております。	総合福祉センター
75	ポートピアからの入金があるが、毎年入ってくるお金をどう使うのか。今までどおりの同じ使い方をするのか。子どもだけに使わなくても良いのではないか。自治会離れがあり、ポートピアの金で地域に担当者を置いて加入促進を図ってほしい。何らかの手を尽くさなければこのままいけば減少してしまう。本町は行事が多い。今後の方向性をどうするか検討してほしい。	6月議会で議会側より残り4分の1の用途について提案を行う予定。	環境整備協力費は、議会からの提案等により、次の3事業に使わせていただくことになっております。 ①4分の1を子ども達の夢を育み成長させる事業 ②4分の2を子ども達の教育環境を整備する事業 ③4分の1を地域活動等の支援事業 このうち、③の地域活動等支援事業については、6月に議会から提案があり、子ども達のためだけでなく、次の5つの事業に充てることになりました。 A.若者や高齢者、障害者の生きがいづくり事業 B.町民の健康づくり事業 C.子育てしやすいまちづくり事業 D.スポーツ・文化活動支援事業 E.地域協働支援事業	総合福祉センター
76	確定申告のため役場に行ったが、満車であり待っていると女性職員が停め役場に行ってみると業務をしていた。私がネガを持っている。来庁者の為の駐車場なのにどうなっているか。車を停めて買い物に行っている人もいた。	以前も職員が停めていたので注意したことがあった。職員、パートは自家用車を駐車してはならない。改めて担当課へ伝える。		総合福祉センター
77	鳴鼓小学校登り口左の会社（左底郷81-1番地か）横の脇道（町道355大平線か）にパイプ会社のゴミが道路に散乱している。パイプ会社の退社時裏から出て裏道（町道355か）に出る時、止まらずに出てくるので危険、会社出口に一時停止線を設置してほしい、また、◇マークが消えかかっているのを補修してほしい。本道路は通学道路で学校への登る道路で死角となっている。子どもの安全を守ってほしい。事故が起きてからでは遅い。	一時停止線は公安委員会所掌、一時停止破線は町でできる。担当課に現地調査するよう伝える。	ごみの散乱につきましては、現地を確認し、指導を行います。また、道路表示につきましては、県の公安委員会の管轄となりますので、警察と協議しながら対応を検討してまいります。なお、町としましては、横断歩道にパンダマークのシールを設置し、歩行者に注意喚起を行っております。	総合福祉センター
78	本町の学校の耐震化工事は終了していると聞いているが、公共施設の耐震化率はどうなっているか。町広報で掲載してほしい。	担当課に伝える。	学校施設以外の公共施設のうち、昭和56年6月以降に建設された役場庁舎等につきましては、現行の耐震基準に基づくものとなっております。震度6から震度7の地震が起こっても建物が倒壊しないものとされており、逆に、現行の耐震基準が導入される昭和56年6月以前に建設された公共施設のうち、「時津公民館別館」、「学校給食センター第1調理場」、「地域包括支援センター(旧法務局)」につきましては、目安として震度5程度の地震に耐えうるものとされる旧耐震基準に基づき建設されたものです。この3施設ともに耐震診断等法的な義務はありませんが、今後の対応について検討したいと考えています。	総合福祉センター

【平成28年第1回議会報告会（懇談会）における質疑記録】

班編制【1班】濱田 孝則・浜辺 七美枝・平埜 靖
 【2班】川口 健二・山脇 博・大塚 俊久
 【3班】矢嶋 喜久男・中原 裕子・川原 貴光
 【4班】相川 和義・久保 哲也・山口 一三
 【5班】水口 直喜・新井 政博・濱崎 幸徳

番号	質疑内容	会場での回答状況	現状と今後の取り組み	会場
79	委員会審査で反対討論があるが、賛成討論がなく賛成多数で可決は誰がみてもおかしい。委員長が指名して賛成討論を言わせるようにしたらどうか。反対討論のみがあって、賛成討論が無いのはおかしい。賛成討論があって採決しなければおかしいのではないか。	今後全員協議会などで協議・検討したい。	今後全員協議会などで協議、検討を行いたいと考えています。	総合福祉センター
80	ごみの分別について、トンあたり5,000円弱と聞いていたが、ゴミの削減はできたのか。5千万円削減はどうなったか。	輸送コストがかなりできているので、5千万円は浮くと考えている。このことから、長期的に推移を見守っていきたい。		西時津公民館
81	ゴミについて、安易にプラを入れているが、どうなのか。計画どおりにいっているのか。	新しい焼却場では、従来の燃えるゴミと汚れたゴミを一緒に燃やせるようになったので、行政サービスの面からも、町民側としては手間が省けて楽になったのではないかと。純然たるプラは今までどおりになっている。生ゴミの水切りは充分にさせていただくよう指導する。汚泥等も燃やせるようになった。	平成27年4月からクリーンパーク長与が稼働したことに伴い、「もやせないごみ」として分別していたもののうち、実質的にもえるもの（革製品・プラスチック製品（資源プラを除く）・ゴム製品）を「もやせるごみ」として分別することとなりました。この「もやせないごみ」から「もやせるごみ」として分別される割合を約30%と見込み平成26年度の「もやせないごみ」の総量約500トンのうち約150トンが「もやせるごみ」に分別されると見込んでいました。結果は約163トン（約32.4%）となりほぼ見込どおりでしたが、約13トンが「もやせないごみ」以外のごみから「もやせるごみ」へ分別されたものもあるのではないかと考えられます。今後とも「活かせば資源」という気持ちを持っていただき「もやせるごみ」の減量化のため、例えば、汚れたプラスチック製容器包装につきましては水洗いし、水を切って資源「プラ」（プラスチック製容器包装）と分別していただいたり、紙箱やメモ紙、包装紙などは資源「ぎつがみ・紙箱」へ分別していただくなど周知を図っていきます。併せて、生ゴミの水切りにつきましても「もやせるごみ」の減量化につながりますので「ぎゅっと一絞りに」につきましても周知していきます。	西時津公民館
82	EM菌を利用した方法でゴミの削減をしたらどうか。		現在、時津町では毎月第2火曜日に公民館別館工作室において、生ゴミ減量化勉強会を開催しています。この勉強会ではEM菌を利用したボカシを使った生ゴミの処理方法を紹介しています。なお、この勉強会は、参加無料で申し込みも不要となっておりますのでぜひご参加ください。また、生ゴミ処理に必要な専用バケツの補助制度もございますので、ご利用ください。	西時津公民館
83	長券寺線の4Mは狭いのではないかと。	6Mにさせていただくようにしたが、本線の道路は補助事業になっている。検査が6～7月にあるので、その後9月補正で工事をするようになっている。	長券寺線の拡幅に伴い町道浜田西時津線へ向かう車両が増加していますので、本年度中に約2m程度拡幅し、6mの町道に改良を行う予定です。	西時津公民館
84	長券寺線で、三角の土地が残ったままになっているが、いらぬ土地を何故買ったのか。	設計段階ではよく分からない。欲しい人には払い下げする事になると思うが、花壇にするのもいいのではないかと思う。		西時津公民館
85	久保池・長券寺線は、現実、通勤道路になっている。グリーンパークへの車だけではないと思うが。スピードを出しすぎて危険なので、速度制限はできないのか。	警察と公安委員会で判断するようになっているので、速度制限の要請はする。	速度規制につきましては、県の公安委員会の管轄となるため、警察と協議してまいります。また、町としましても、「スピード落とせ」等の看板を設置し、注意喚起を行います。	西時津公民館
86	久保池埋立地はいつから利用できるのか。	地元との協議をしながら、ふれあい広場として6月頃から利用できるようになると思う。	久保池埋立地の整備工事は、平成28年4月末で完了しておりますので、地元住民の方に広場としてご利用いただけます。	西時津公民館
87	歳入の自主財源が46%というのはいくらか。足りない分についてはどうするのか。	多いと思う。足りない分については、交付金として国より下りてくるようになっているが、自主財源が多いと交付金は少なくなる。	歳入の自主財源の率につきましては、長崎県内では高い方ですが、全国的に見ると平均的な率となっています。また、歳入の不足分につきましては、国から地方交付税が交付されることとなっております。	西時津公民館

【平成28年第1回議会報告会（懇談会）における質疑記録】

班編制【1班】濱田 孝則・浜辺 七美枝・平埜 靖
 【2班】川口 健二・山脇 博・大塚 俊久
 【3班】矢嶋 喜久男・中原 裕子・川原 貴光
 【4班】相川 和義・久保 哲也・山口 一三
 【5班】水口 直喜・新井 政博・濱崎 幸徳

番号	質疑内容	会場での回答状況	現状と今後の取り組み	会場
88	ふるさと納税についてどうなっているのか。	今年度は3億円を見込んでいるが、本町には、あまり特産物が無いので、時津町内にある食品会社にも依頼している。売上金の一部を、農業支援等に補助をしている。今後は議会にも報告してもらうようにする。	ふるさと納税制度は、任意の自治体へ寄附することで税額が控除される制度で、故郷を離れた方がふるさとに貢献できることや、地方の自治体は返礼品として地元特産品を送り、特産物のPRできるなどのメリットがあります。 本町は平成27年2月からふるさと納税制度を開始し、平成27年度は約2億5千万円の寄附をいただきました。 また、寄附者への返礼として、農協、漁協、町内事業者による町・県産品を送っており、町内の農水産業、商業の活性化を図っていきたく考えています。 今後も、本町の魅力を活かした返礼品の充実を図り、全国の皆さまにPRできるように努めてまいります。	西時津公民館
89	福祉関係の施設を、今後は建設しないと聞いているが。	補助金対応の問題があるが、建設しない訳ではないと思う。実態は分からない。	福祉関係の施設につきましては、高齢者福祉、介護、障害者福祉、障害福祉サービス、児童福祉など様々な種類の施設があります。福祉施設は、それぞれの法令を根拠として事業計画等に基づき、その整備が進められています。 詳細につきましては、お気軽にお尋ねください。	西時津公民館
90	時津町としても、障害者をもっと使ったらどうか。長与町と比べたら時津町は遅れている。		障害者の法定雇用者数は3人です。本町は規定通り雇用しています。	西時津公民館
91	特定健診について、すでに病院にかかっている人は、受ける必要はないと思うが、2度手間になり、経費の無駄だと思うが。	二重検診にならないよう議会としても、要請はしている。病院から町へ連絡していただくようにしている。特定健診に係る費用は、国1/3・県1/3・町1/3となっている。国民健康保険の健全な運営の立場からも、受診していただくようお願いします。	特定健診の検査内容と同様の検査をされた場合に限り、受診された医療機関から検査結果を提供していただくことにより、特定健診を受診したようにすることができる事業「医療情報提供事業」を平成27年12月から開始いたしました。 ご利用いただくためには、受診された方から医療機関に対し、「受診結果情報を提供してほしい旨の申出」をしていただく必要があります。 このことについては、広報及び個別通知等でお知らせをさせていただいておりますが、詳しくは国保・健康増進課及び受診された医療機関等にお問い合わせください。	西時津公民館
92	特定健診について、胃カメラの検診等は重複しないようにして欲しい。経費ももったいないと思うが。	ピンクの用紙に詳細は書いてある。国保事業の圧迫を抑えるためにも受診してほしい。検診内容が重複しないよう12月から実施予定。	特定健診では、胃カメラの検査はなく、別の検査（人間ドック）でのみ実施いたしておりますので、重複することはないと考えます。 なお、健診等は重複受診とならないよう、申込み時の確認等をさらに徹底いたします。 また、人間ドックの申込み等については、国保・健康増進課にお問い合わせください。	浦郷公民館
93	糖尿病性腎症化予防事業について、教えてほしい。	特に、人工透析患者にならないようにするための予防事業である。町の負担軽減にもつながっていくので、結果を参考にしてほしい。	この事業は、糖尿病が重症化する危険性の高い方たちを対象として、糖尿病専門医等の協力の下、医療機関と行政が連携を図りながら、町の栄養士、保健師が生活や栄養等の指導を行い、対象者の方たちが人工透析にならないよう（重症化しないよう）に支援していく事業です。 対象となる方は、健診結果等から糖尿病性腎症と思われる方のうち、かかりつけ医師から依頼を受けた方です。 詳しくは国保・健康増進課及び保健センターにお問い合わせください。	浦郷公民館
94	人口減少対策について、道路の渋滞が関係しているのではないのか。西彼杵郡道路はどうなっているのか。	住宅造成が10工区60区画、オサダ跡が150区画、計画されているので、人口増期待を寄せている。高規格道路の西彼杵道路は、とりあえず日並の3.5kmは着工している。議会も国へ陳情に行き、要望はしている。	現在、西彼杵道路（時津工区）3.4kmの工事が行われており、平成32年度の完成を目指しているところです。 西彼杵道路の残区間につきましては、西彼杵道路・長崎南北幹線道路建設促進期成会にて、国及び県へ、早期着手の要望を行ってまいります。	浦郷公民館
95	第2区画整理事業の件で、以前、元村川が松本写真館から時津警察署方面へあふれていたが、対策はしているのか。	時津公民館横までボックスカルバートを施行し、時津川に分水するようにしているので、解決すると思う。	平成28年度に元村川のお茶屋前から分水し、時津公民館横の時津川に放流を行う排水路を設置する工事を行います。工事施工後はお茶屋下流の流量が少なくなりますので、氾濫の危険性は低下するものと考えています。付近の皆様には工事中ご迷惑をおかけすることがあるかもしれませんが、ご理解とご協力をお願いいたします。	浦郷公民館

【平成28年第1回議会報告会（懇談会）における質疑記録】

班編制【1班】濱田 孝則・浜辺 七美枝・平埜 靖
 【2班】川口 健二・山脇 博・大塚 俊久
 【3班】矢嶋 喜久男・中原 裕子・川原 貴光
 【4班】相川 和義・久保 哲也・山口 一三
 【5班】水口 直喜・新井 政博・濱崎 幸徳

番号	質疑内容	会場での回答状況	現状と今後の取り組み	会場
96	中通り商店街の道路がデコボコだが、工事は何時になるのか。	商業発展のための、補助事業で整備をする。CBR方式で地盤検査を終え、9月補正をし、今年度中に完成予定と聞いている。地域の方々の考えを尊重しながら進めるとの事。	この道路の舗装がインターロッキング（レンガ張り）であり、改修方法について地元と調整するため、少々遅延していますが、本年度中に工事が出来るよう準備を進めています。	浦郷公民館
97	高齢者の交通事故が近年多いようだ。免許証を返上した人には、バス料金の補助を出すようにしたらどうか。		運転免許の自主返納をされた方のみを対象とした交通費の助成については、今のところ考えておりませんが、高齢者の交通事故を減らすためには、高齢者が交通事故の危険性を認識し、自身の身体能力の衰えに伴う運転技能への影響について自覚していただくことが最も重要なことだと考えております。 そこで、長与町と共同で開催している参加体験型交通安全講習会の実施や、時津警察署と連携を図り、高齢者サロンや各地域で開催される老人会の会合の折に、講話等を開催するなど、高齢者の運転に係る自覚を高めていただくための施策を、積極的に取り組んでいきます。	浦郷公民館
98	時津から長与への道路は1路線しかないが足りないのではないか。	小島田から榎の鼻への路線を計画のようだが、検討中である。	「長与町・時津町道路事業整備促進協議会」にて協議を行っており、複数の路線を検討してまいりましたが、長与町の「榎の鼻」から都市計画道路「西時津左底線」の小島田地区を結ぶ1路線に絞り込んだところです。 今後、協議会にて、実現性等の詳細な検討を行います。	浦郷公民館
99	諫早市議会はネット中継しているが、時津町は行っているか。	時津町議会もしている。	時津町議会においても、平成26年12月議会からインターネットによる中継を行っています。	浦郷公民館
100	町内の公共施設の予約は、社会教育課が受付をしているが、ネットでの受付はできないのか。	図書館は対応しているが、今後対応を考える必要があると思う。	社会教育課では社会体育施設及び学校体育施設の貸出予約の受付を行っています。町民のスポーツ活動の推進を図るため、一定の要件を満たした団体を定期使用団体として登録し、その活動を支援するため、予約優先期間を定め、施設の優先貸し出しを行っています。なお、学校体育施設につきましては、定期使用団体のみでの貸出しとなっております。一般団体につきましては、定期使用団体の優先予約期間以降に申し込みとなり、使用料金を納入いただくことで申し込みが完了する仕組みとなっております。 ネットでの予約となりますと、定期使用団体の優先予約、予約が重なった場合の抽選、料金の事前納付などの問題を解決することが難しく、また、現行の対応で特段の問題も発生しておりませんので、ネット予約の導入は考えておりません。	浦郷公民館